

【横須賀】日本釣振興 指して活動しているクル 域の未来を考える会（会
会は5月19日、神奈川県 1 級の稚魚放流イベント 長・小澤紳一郎JF長井
栽培漁業協会の種苗供給 に協力、親子連れなどが 町漁協副組合長）が行っ
事業の支援を受け、神奈 荒崎海岸・なんやの浜に ていた「荒崎海岸クリー
川県横須賀市長井町地先 放流した。
の海岸に合計5000尾 愛知県から活魚運搬車 参加していた親子連れが
のヒラメ種

ヒラメ稚魚5000尾放流

それぞれ放流
した。

た。このう
ち1000

日釣振、神奈川県栽培協が協力

種苗放流に

尾は、地域
の振興を目

横須賀市長井町地先に

先たち、今井
利為県栽培協
専務はヒラメ



で運ばれてき についで、「放流後1年
た体長6-7 で体長は30センチ、2年後に
の稚魚は、 は35-40センチとなり、食べ
4000尾が ることができるサイズに
長井町地先の 育つ」などと説明を行っ
小田和湾に直 した。

接放流を行っ 海岸清掃を終えた親子
た。 連れなどは、関係者が手
残りの10 渡して放流場所まで運ん

00尾が荒崎 できた小バケツに入れら
海岸に運ば れたヒラメ稚魚を受け取
れ、地元的地 ると、放流台に向かい、

種苗放流を行 「戻ってきてまた会おう」
う親子連れ と声を掛けながら放流し
た。